



新潟市橋りょう補修キャラクター
「ハッシーくん」

新潟市報道資料

令和 7 年 9 月 3 日

報道各位

新潟市土木部土木総務課

地元のインフラを守る貢献者を顕彰する「西川和廣賞」を受賞
～タブレット橋梁点検システム導入によるコスト縮減と担い手確保～

このたび、本市の橋梁点検の取り組みが「西川和廣賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

同賞は、一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構の理事長の名を冠し、地元のインフラを守る貢献者を顕彰する賞で、本市が受賞した「予防保全部門」は、社会インフラの劣化・崩壊などを未然に防ぐことに貢献した個人や団体に授与されるものです。

今回の受賞においては、本市が平成 28 年度から進めてきたタブレット橋梁点検システム導入によるコスト縮減と担い手確保の取り組みが高く評価されました。

また、同部門においては、同システムにより緊急に修繕すべき箇所を発見し迅速に対応した有限会社かいしゅう権舟歩道様(北区森下)も受賞されました。

本市では、架設後 50 年を超える橋梁の割合は 2035 年には約 6 割になることが見込まれていることから、今後も計画的・効率的な維持保全により、将来にわたって市民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

【問い合わせ】

新潟市土木部土木総務課

課長 小林

電話：025-226-3021